

1. 挨拶

年が明けてから、帰省や成人式などの影響なのかオミクロン株由来と思われる、新型コロナウイルスの感染が爆発的に拡大しています。またここに来て「まん延防止重点措置」の適用地域も広がっています。岩手県でも3回目のワクチン接種の動きが加速してきております。盛岡市の状況を踏まえて、当会の主力事業である相談会も中止にせざるを得ない状況にあります。ある専門家が言うには、オミクロン株が落ち着けば、通常のインフルエンザと同じようになるとか？昨年との違いはワクチン接種済みの方が多いこと、飲み薬等の対処方法が出来つつあること等がありますが、まだまだ油断は禁物です。今年こそは対面式での事業が出来ることを祈っています。今年も宜しくお願いいたします。

2. 1月・2月の事業内容

状況 オミクロン株による感染拡大の影響で、対面式の事業である、1月の相談会を中止としました。また合わせて開催予定の拡大相談会も中止としました。会報だけは何とか継続していきたいものです。

① 事業の実施及び実施予定

定例会（相談会）

1月 19日（水） 21日（金） （オミクロンの拡大により中止）

2月 7日（月） 10日（木） 2/25は大学で使用

3月 23日（水） 25日（金） 3/7、3/10は大学で使用

拡大定例会（相談会）

1/29（土） 10:30～ 上田公民開催（オミクロンの拡大により中止）

内容 シニアの会来年度の活動について議論予定も中止

今後は相談会対応メンバーでのメール審議で検討予定

会報 2/1 会報5号発行

相談会対応メンバーで内容について確認

② ご近所支え合い活動助成金 について

令和4年度助成金申請書類一式を提出（1月7日）

令和2年度、3年度と事業中止申請をだしたため、本事業計画は令和元年度だけ実施した形になった。その点を踏まえて、同じ内容で再度申請する旨を明記して新たな事業として申請した。

3. 会員紹介

深澤達夫さん（相談会対応メンバー）

昭和 16 年開戦の年に東京市本郷生まれ、3 歳で盛岡に戦時疎開し食うや食わずで過ごし故郷になりました。縁有って(株)ベン(当時フシマンバルブ製作所)に就職し南極観測船富士のコントロールバルブの開発を手始めにビル空調・衛生関係自動弁の開発製造とその海外展開などバルブ屋稼業一筋で 53 年間お世話になりました。INS 草創期に意気盛んな助教教授の皆さんに誘われ知らぬ間に副会長。お蔭様で素晴らしい人々の知己を得て今はシニアの会や地元食研究会のメンバーです。自由生活にすっかり慣れてゴルフにプールに陶芸に茶道と趣味を拡げて忙しく過ごせる事に感謝の毎日です。江戸千家 楽然会 会員募集中！日本古来の総合芸術、奥深く素敵ですよ！



鈴木行弘さん（相談会対応メンバー）

盛岡に来て早43年、出身は青森県横浜町で下北半島の陸奥湾沿いの海に面した町です。春は一面の菜の花畑、夏は波も穏やかで遠浅の磯辺・砂浜での海釣り・海水浴、秋冬は一変海からの西風が強く吹き荒れる日々が続く所です。仕事は環境調査業（土木系建設コンサルタント業、計量証明事業等）を手掛けてまいりました。元々化学屋なので化学分析が得意とするところですが物理計測、動物・植物調査、気象調査等多岐多様にわたって業務を行って来ました。勤務地も盛岡、青森、秋田、札幌と北東北・北海道で過ごしてきました。退職後は以前からの関わり合いの中で岩手県の計量業界の団体（計量計測技術センター）に属しています。また INS の環境リサイクル研究会も同様です。遊びにおいては3年ほどになりますがスポーツジムに週3回ほど通っています。ランニングマシン、サイクリングマシン、筋トレマシン、マットでのストレッチ運動等軽運動で楽しんでいます。一番の楽しみは運動後のサウナ・浴場・按摩器でリフレッシュしての晩酌が一番の楽しみです。ジムでいろいろな友達もできて溪流釣り・山菜取り等々自然を満喫しています。ゴルフも下手の横好きで続けています。INS のコンペ、グループの定例会、近所の集りの会等々に参加しています。練習は一切しないということをモットーにしています。あれもこれも最後は美味しく一杯やるためのものです。



4. コラム 『鉾屋町界隈の紹介』 小野寺 融

鉾屋町の裏通り（南側明治橋寄り）南大通の閑静な路地に住んでいます。北に鉾屋町、大慈寺町、東に神子田、南は明治橋を挟んで仙北町、西の南大通3丁目には杉土手、清水町となっています。今は静かな住宅地となっていますが、江戸時代の盛岡藩では北上川舟運の集積地「新山河岸」と呼ばれ華やいでいた地域です。昭和の頃ま



では旧町名川原町も賑わっていました。新山河岸の当時の米蔵は改装され「盛岡市下町資料館「御蔵」^{おくら}」となっていて庶民の暮らしを振り返れます。北上川の明治橋すぐ下には、新山船橋跡が残っています。仙北町、川原町、惣門を通り盛岡城へ続く旧奥州街道、惣門からは鉾屋町を通り宮古、釜石方面への分岐点です。鉾屋町通りの周りは田圃で後に宅地化され現在の姿になってきました。鉾屋町の酒蔵「岩手川」跡は「もりおか町屋物語館」となり鉾屋町界隈の観光案内所となっています。パンフレットを片手に町内あちこちの案内板を探しながら鉾屋町界隈ぶらり散歩をどうぞ。モッキリを楽しみたい人は「麴や細重」という酒屋で一休み。もう一つの酒蔵「あさ開」は観光バスの観光ルートです。鉾屋町の二つの湧き水、「青龍水」「大慈清水」、大慈寺町の寺の下寺院群、原敬墓所「大慈寺」、他沢山の寺院「大慈寺小学校」、川原町の米内光正墓所「円光寺」「松田屋菓子店」名物の「船橋茶屋まんじゅう」、等々数え切れません。神子田の産直「神子田朝市」は常設で夜明けから賑わっています（月曜は休み）。鉾屋町のそば屋、ジーンズショップ、酒屋、等々の専門店、生鮮食品スーパー「かわてつ」、また市立病院跡にはスーパー「ユニバース・サンドラッグ」と日常の買い物にも便利な空間になってきました。

(参考文献)

*もりおか物語 (六) 一鉾屋町かいわい—平成4年5月30日再版 盛岡の歴史を語る会企画

*下町資料館【御蔵】によろこそ 開館20周年記念誌 盛岡市南大通3丁目町内会 御蔵管理委員会

5. 新たな会員の募集について

新規会員の紹介をお願い致します。会員増は会員の皆様の人脈だよりです。

本会報を使っても構いませんので、お知り合いの方へのお声かけお願いいたします。

連絡先 事務局 志田満

携帯 090-2791-1803 e-mail mitshida.1029@docomonet.jp

6. 編集後記

大船渡と釜石の間に五葉山という山があるのをご存知でしょうか？何を隠そう筆者が高校一年の時、夏休みに一年生全員で一泊二日のキャンプ登山した思い出の山である。この山はかつて伊達藩の御用山で、勝手に入ることが許されていなかった事



をつい最近知った。ゴヨウ山の由来は「伊達藩時代の御用山説」、「阿弥陀如来、薬師如来、観音菩薩、虚空蔵菩薩、愛染明王の五仏を祀ってある事に由来する説」等があるが、後にこの山で多く見られるゴヨウマツ(五葉松)に因んで「五葉山」と呼ばれるようになったようだ。頂上からの眺望も素晴らしく遠く岩手山や早池峰山も望めるようだ。高校の時は雨模様の天候で、残念ながら見る事が出来なかった。今三陸道はトンネルが通っていて、登山口などを見ないで釜石まで北上できるようになっている。いつか体力のあるうちに、頂上からの眺望を眺めてみたいものだ。